

## 契約の内容

|               |                              |
|---------------|------------------------------|
| 契 約 年 月 日     | 令和6年9月17日                    |
| 契 約 業 者 名     | 北日本海事興業株式会社                  |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 青森県八戸市豊洲 3 番地 2 5            |
| 工 事 の 名 称     | 八戸港八太郎・河原木地区航路泊地（埋没）付帯施設消波工事 |
| 工 事 場 所       | 青森県八戸市豊洲地内                   |
| 工 事 種 別       | 港湾土木工事                       |
| 工 事 概 要       | 別添特記仕様書（抄）のとおり               |
| 工 期 （ 自 ）     | 令和6年9月17日                    |
| 工 期 （ 至 ）     | 令和7年1月31日                    |
| 契 約 金 額       | ¥91,850,000円（税込み）            |

## 1. 工事概要

本工事は、八戸港八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)付帯施設の消波工を施工するものである。

なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。

施工能力評価型(施工体制確認型) 総合評価落札方式及び契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の試行工事である。

入札公告時に発注者が想定している概略工程表を開示する試行工事である。

休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。

「主任(監理)技術者等未経験の技術者を配置」、「働き易い職場環境の整備」及び「担い手育成活動を実施」について評価する工事であり、実施した場合には工事成績評定の加点を行う。

本工事は港湾工事関係書類スリム化の手引きを活用して、工事関係書類を必要最小限に簡素化に取り組む対象工事である。

## 2. 施工場所

青森県八戸市豊洲地内(別添図参照)

## 3. 工 期

契約締結日から、令和7年1月31日までとする。

なお、工期は、土曜日、日曜日、祝休日及び年末年始休暇を休日として設定している。

## 4. 工事内容

| 工 種 | 名 称                   | 工 事 内 容     |       | 参考数量            | 摘要 |
|-----|-----------------------|-------------|-------|-----------------|----|
|     |                       | 工 事 仕 様     | 数 量   |                 |    |
|     | 八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)付帯施設 |             |       |                 |    |
|     | 消波工                   |             |       |                 |    |
|     | 消波ブロック製作              | ラクナ・IV 20t型 | 180 個 | コンクリート 1,572 m3 |    |

## 5. 支給材料、貸与物件

なし

## 6. 工事仕様

### 6-1. 総則

本特記仕様書に定めのない事項については、「港湾工事共通仕様書」(国土交通省港湾局令和6年3月)及び「港湾工事共通特記仕様書」(国土交通省東北地方整備局港湾空港部令和6年4月)の定めによる。

なお、共通仕様書等の改訂により実施内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議し実施するものとする。

### 6-2. 消波工

(1) ブロック製作場所は、別添図に示す場所を使用する。

#### (2) コンクリート

1) コンクリートは、JIS A 5308に規定するレディーミクストコンクリートを使用し、品質は下表による。

| 名称       | コンクリートの種類 | 呼び強度(N/mm <sup>2</sup> ) | スランプ(cm) | 最大水セメント比(%) | 粗骨材の最大寸法(mm) | セメントの種類 | 細骨材の種類 | 粗骨材の種類 |
|----------|-----------|--------------------------|----------|-------------|--------------|---------|--------|--------|
| 消波ブロック製作 | 普通        | 18                       | 8        | 65          | 40           | BB      | 砂      | 砂利又は碎石 |

2) セメントの種類については、BBを使用するものとし、費用を計上しているが、これにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。

3) その他、上記品質により難しい場合は、施工に先立ち、配合計画書を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

(3) 消波ブロックは別添図に示す場所に仮置(転置)する。